

横須賀火力発電所建設問題のあらまし

～石炭火力発電所が地域に及ぼす影響～

横須賀火力発電所建設を考える会

山下 海州

Chapter 1 横須賀火力発電所建設問題とは？



Chaptor 1 横須賀火力発電所建設問題とは？

○横須賀火力発電所新 1・2号機建設計画

事業者：株式会社 J E R A



東京電力



中部電力



それぞれ50%ずつ出資



J e r a

エネルギーを新しい時代へ

取り壊し工事中の横須賀火力発電所



Chaptor 1 横須賀火力発電所建設問題とは？

○横須賀火力発電所新 1・2号機建設計画

◆新 1号機 (2023年稼働開始予定)

◆新 2号機 (2024年稼働開始予定)

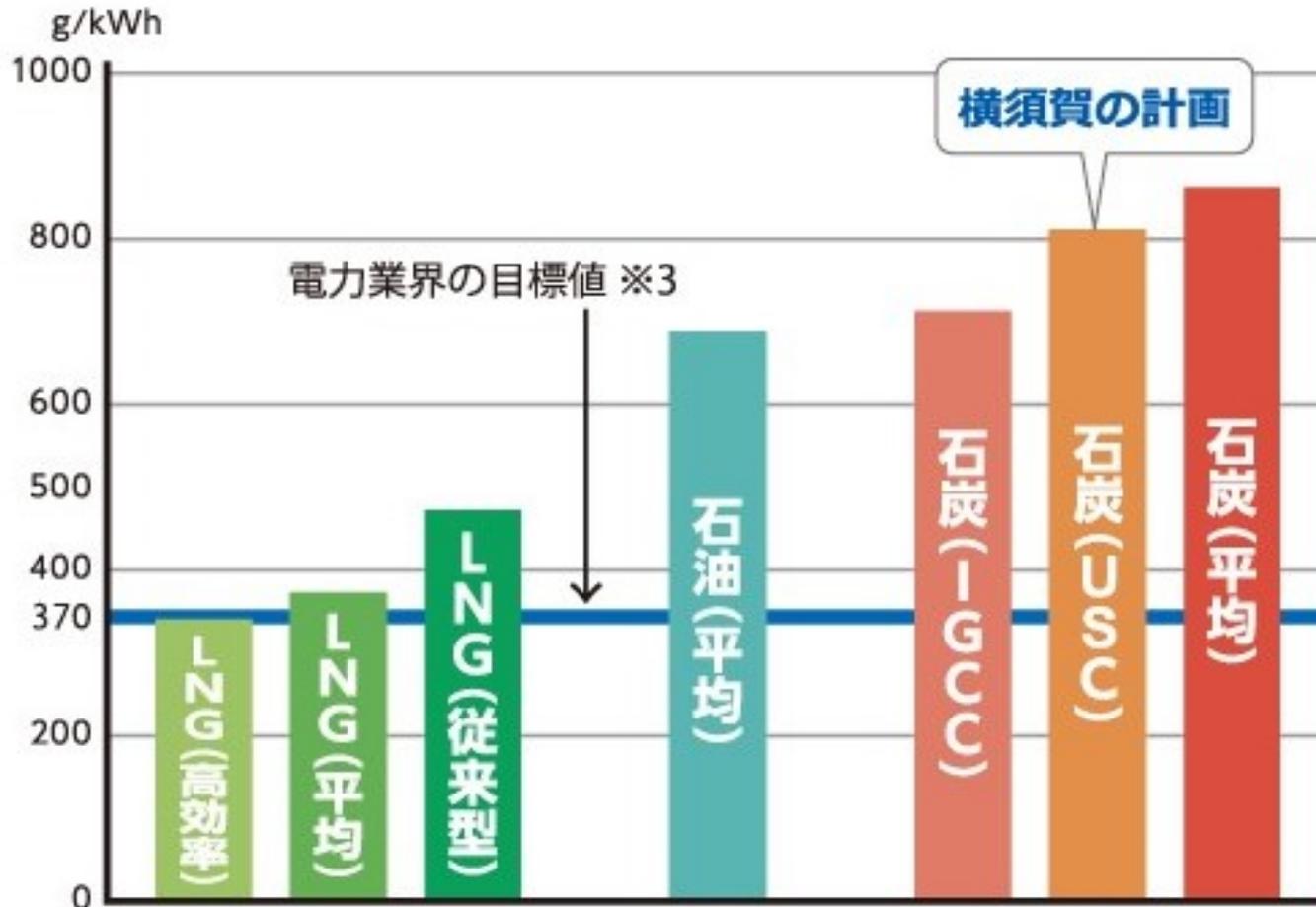
石炭 [超々臨界圧(USC)プラント]

合計：130万kW

(1基あたり：65万kW)

Chapter 2 建設問題のここが“問題”！

電源別に見た二酸化炭素排出量



Chapter 2 建設問題のここが“問題”！

二酸化炭素
CO₂

微小粒子状物質
PM2.5

硫黄酸化物
SO_x

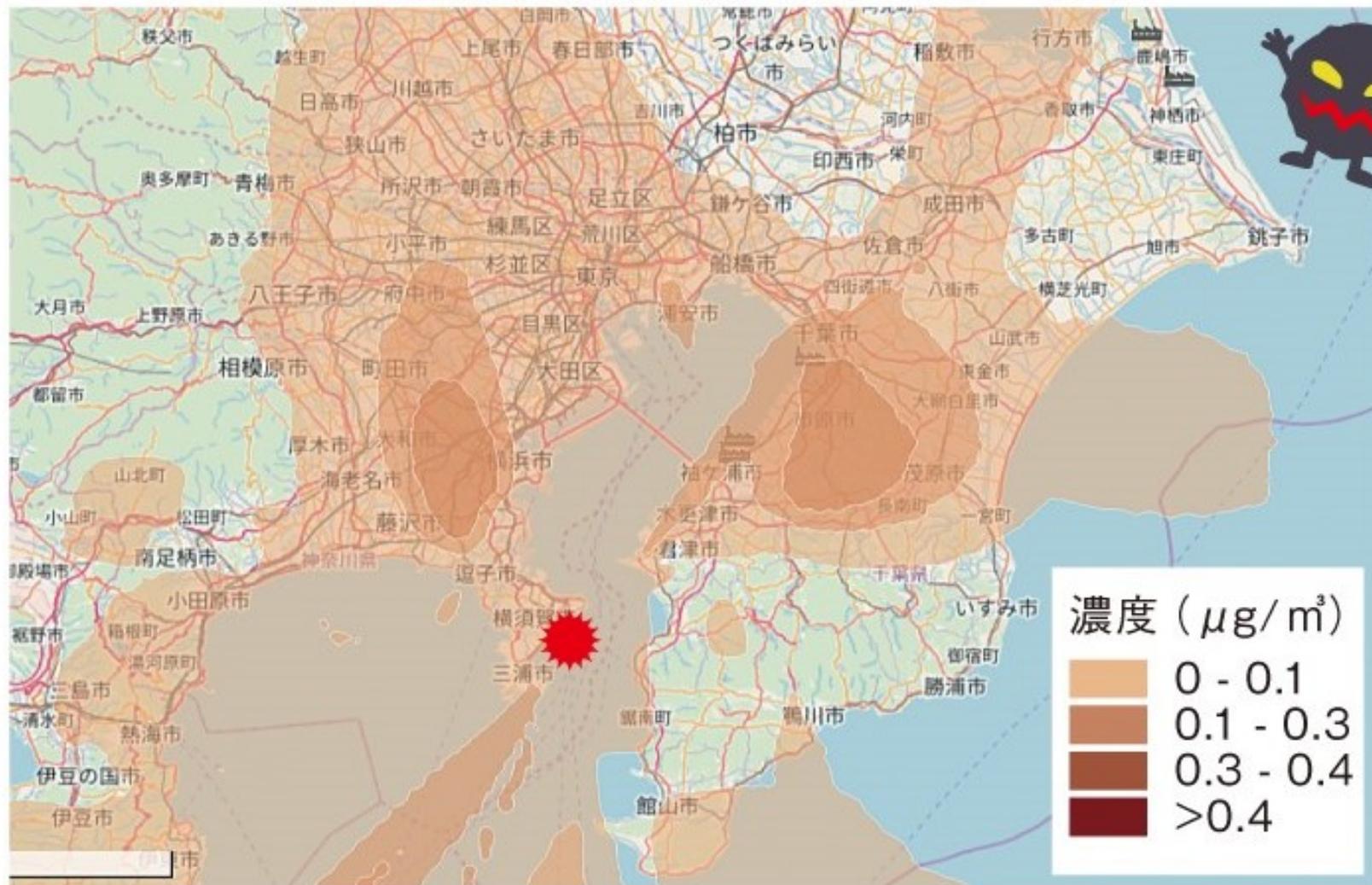
水銀などを含む
煤塵

窒素酸化物
NO_x



Chaptor 2 建設問題のここが“問題”！

排出される汚染物質の広がりをシミュレーション



Chapter 2 建設問題のここが“問題”！

こんなにたくさんの影響が懸念されるのに

周辺自治体(横須賀市・逗子市・葉山町・横浜市金沢区)住民の

75%が建設問題を知らない

さらに、「建設に賛成か反対か？」の問いに
約4割の人は「判断に十分な情報が無い」と回答
約3割の人は「反対」と回答しています。



出典：横須賀火力発電所に関する住民意識調査結果

国際環境NGOグリーンピースジャパンが楽天インサイトに依頼して実施

調査期間：2018年9月21日＝26日

調査方法：対象地域在住の1000人を対象に18-79歳で10代刻みの男女構成比に合わせてオンラインで実施

Chapter 2 建設問題のここが“問題”！

電気が足りないから作る

石炭火力は原子力の代わり

古いものよりも新しいものの方が良い

**事実と異なる知識が
“常識”として身につけてしまっている**

⇒問題に気付きにくい

Chaptor 3 横須賀火力発電所建設を考える会の活動

○問題を知ってもらうための活動

☆セミナー・勉強会の開催

- ・ 7/22 横須賀セミナー
- ・ 9/16 逗子セミナー
- ・ 11/4 三浦セミナー
- ・ 11/28 鎌倉セミナー
(葉山セミナー：計画中)



⇒ 周辺自治体にも問題を共有
県議・市議の方にもご参加いただく

Chaptor 3 横須賀火力発電所建設を考える会の活動

○問題を知ってもらうための活動

☆資料の配布

左のようなパンフレットで問題をわかりやすく解説

(新パンフレット作成計画中)

☆署名活動

＊11月11日スタート！

⇒街頭署名で認知効果も



Chapter 4 みんなでいま出来ること



**温暖化が進んだ世界を
生きていかなければいけないのは
私たちとその子孫**

Chapter 4 みんなでいま出来ること



いま止めなかったら、
いつ止められるでしょうか？

Chapter 4 みんなでいま出来ること

①問題について知り、伝え広めましょう！

石炭火力発電所が知らないうちに建設されていたなどということはあってはなりません。問題を出来るだけ多くの人に知ってもらいましょう。賛成・反対の立場を超えた議論の活発化が求められます。

②署名活動にご協力ください！

「石炭火力発電所建設計画に反対！」の声を事業者に届ける最後のチャンスです。1人の力でできることは少なくとも、多くの人協力すれば強い力となります！

③汚い電気からクリーンな電気に変えよう！

石炭火力発電所でつくられた電力を使わない電力会社にパワーシフトをすることで、市民の力でもって、地球環境にやさしい持続可能でクリーンな自然エネルギーに転換できます。

ご清聴ありがとうございました

活動について詳しく知りたい方はぜひホームページをご覧ください。
署名用紙もこちらからダウンロードできます。ぜひご協力ください。

横須賀火力発電所建設を考える会 HP

<https://nocoal-tokyobay.net/yokosuka/>